

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成28年12月8日(2016.12.8)

【公表番号】特表2016-505077(P2016-505077A)

【公表日】平成28年2月18日(2016.2.18)

【年通号数】公開・登録公報2016-011

【出願番号】特願2015-539688(P2015-539688)

【国際特許分類】

|         |        |           |
|---------|--------|-----------|
| C 0 9 D | 11/52  | (2014.01) |
| C 0 8 L | 101/12 | (2006.01) |
| C 0 8 K | 3/04   | (2006.01) |
| C 0 8 K | 7/06   | (2006.01) |
| C 0 8 K | 3/20   | (2006.01) |
| C 0 8 K | 5/053  | (2006.01) |
| C 0 8 K | 5/13   | (2006.01) |
| C 0 8 K | 5/41   | (2006.01) |
| H 0 1 B | 1/20   | (2006.01) |
| H 0 1 B | 13/00  | (2006.01) |
| C 0 9 D | 201/00 | (2006.01) |
| C 0 9 D | 5/24   | (2006.01) |
| H 0 1 B | 1/24   | (2006.01) |

【F I】

|         |        |         |
|---------|--------|---------|
| C 0 9 D | 11/52  |         |
| C 0 8 L | 101/12 |         |
| C 0 8 K | 3/04   |         |
| C 0 8 K | 7/06   |         |
| C 0 8 K | 3/20   |         |
| C 0 8 K | 5/053  |         |
| C 0 8 K | 5/13   |         |
| C 0 8 K | 5/41   |         |
| H 0 1 B | 1/20   | A       |
| H 0 1 B | 13/00  | 5 0 3 B |
| C 0 9 D | 201/00 |         |
| C 0 9 D | 5/24   |         |
| H 0 1 B | 1/24   | A       |

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月18日(2016.10.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

水系媒体に溶解している伝導性ポリマーを含む伝導性ポリマー溶液と、  
前記伝導性ポリマー溶液に分散している、カーボンナノチューブ及びグラフェンオキシドシートの混合物とを含み、  
前記カーボンナノチューブの前記グラフェンオキシドシートに対する重量比が、0.2

5～2.5の範囲内である、伝導性インク。

【請求項2】

前記グラフエンオキシドシートが、前記伝導性ポリマー溶液の総重量に基づいて、0.005重量パーセント～0.5重量パーセントの範囲内の濃度で前記伝導性ポリマー溶液中に存在する、請求項1に記載の伝導性インク。

【請求項3】

前記伝導性ポリマーが、ポリチオフェン、ポリアニリン、ポリアセチレン、ポリピロール、ポリカルバゾール、ポリインドール、ポリアゼピン、ポリフルオレン、ポリフェニレン、ポリフェニレンビニレン、ポリフェニレンスルフィド、ポリピレン、ポリアズレン、及びポリナフタレン、又はこれらの混合物のうちの1つ以上を含む、請求項1又は2に記載の伝導性インク。

【請求項4】

前記伝導性ポリマーが、ポリ(3,4-エチレンジオキシチオフェン)、ポリ(p-フェニレンスルフィド)、ポリ(p-フェニレンビニレン)、又はこれらの混合物のうちの1つ以上を含む、請求項1～3のいずれか1項に記載の伝導性インク。

【請求項5】

前記伝導性ポリマーが、ポリスチレンスルホネートをドープしたポリ(3,4-エチレンジオキシチオフェン)である、請求項1～4のいずれか1項に記載の伝導性インク。